

# よらおかわ 小合

2019.9.15 第62号

発行者  
小合地域コミュニティ協議会  
(コミュニティセンター内)  
☎0250-25-2299  
発行人/阿部 繁  
編集/総務部

地域の人口動態	
令和元年8月末現在	
世帯数	1,237戸
男	1,786人
女	1,887人
人口	3,673人



コミ協まつりで踊る小合の子どもたち

## 特集

◎小合東幼稚園 閉園後の跡地を  
幼児教育施設に！市へ要望・・・2面

◎「小合コミ協まつり」写真集  
(小合子どもオンステージ等)・・・3面

四月に新任校園長として小合東小学校・幼稚園に赴任しました。教員人生初めての小学校・幼稚園勤務であり、緊張と戸惑いで学校・園に向かったのも遠い昔のようです。そう思えるくらい、小合地域は私を暖かく迎えてくださいました。

子供たちに対する温かさも毎日感じています。毎朝登校時に小学校の校門で子供たちを迎えています。緑色のベストを着た「見守り隊」のみなさんが子供たちの列の一番後ろから優しく見守ってくださいます。横断歩道では、通行中の車が必ず止まり、頭を下げてあいさつしてくださいます。横断歩道を渡り、校門をくぐる子供たちに「いつてらっしゃい。」と



子どもにあたたかい地域

新潟市立小合東小学校・幼稚園

校園長 熊谷 勝利

温かい声をかけてくださいます。子どもたちは安心して校舎にはいります、学校生活をとても穏やかな気持ちでスタートできます。小学校・幼稚園の校園地にはたくさんの花や野菜が植えてあります。これも地域のみなさんからお手伝いいただき、子どもたちが植えたものです。

毎日子どもたちは楽しそうに水やりをしています。育てる苦労や収穫の喜びを存分に味わっています。運動会でのご声援、校外学習・活動でのご支援など、小合地区の子どもたちはいつも温かさに包まれています。本当に感謝しております。

子どもたちは将来の小合地域の担い手です。その子どもたちにこれからの社会がどんなに予測困難になって



小合東小学校

も、自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、判断して行動できる力を育むことが学校の大切な使命です。そのために、地域の皆様のお力添えをいただきながら、よりよい学校教育を目指します。そしてよりよい小合地域の社会を作るという目標を地域のみなさんと共有していきま

す。

穏やかで素直な子どもたちといっしょに、小合地域の温かい風を心地よく感じながら、小学校・幼稚園の教職員みんなが一つになって、がんばっていきます。これからもよろしく願います。

# 新潟市立小合東幼稚園の閉園問題

## 「認定こども園」などを新設すること

### 新潟市長らに要望書を提出

2021年度末に閉園する計画の小合東幼稚園について小合コミ協は、地域として残してほしいという要望書を提出しました。Ⅱ写真Ⅱ

少子化の地域とは言え利用者はいます。共働き世帯の増加もあり、保育から教育までの施設があれば園児の増加も期待でき、存続の展望もできます。そうした住民の声を反映するよう新潟市に要望しました。新潟市秋葉区の夏目区長は要望を受け、検討すると約束しました。

国道460号に面した立地であり東西両方向からの利用者が期待でき、そしてなによりも、閉園になると若者世帯の定着率が下がり人口減少につながる恐れがあります。これからは地域が一丸となり動くであろう行政の内外での新潟市立小合東幼稚園の閉園問題について、私たちはその動きについて注視しながら進捗を確認します。

1959年開園、幼児教育60余年の小合東幼稚園を絶やしてはならない。以下に、提出した要望書の原文(前文省略)を記載します。



新潟市長 中原八一様

小合地域コミュニティ協議会

会長 阿部繁

昨年度地域に唯一の幼稚園である小合東幼稚園が2021年度末を持って閉園をするという大きな問題が発生しました。これまで教育委員会や行政当局の説明により、時代に合った幼児教育全般の観点や対象人口の減少などから新潟市の方針はやむなしということになりました。しかし、小合地域の幼児や保護者が幼児

教育の場が必要だとしていることも事実です。これまで住民要望を聞き自治会・町内会をはじめ多くの地域の方々や検討を重ねた結果、現在の跡地を幼児教育施設に活用するよう下記要望をします。

#### 【記】

#### 1. 要望事項

小合地域には、幼児教育や保育施設が必要です。

地域内には小合西保育園があり、すが園児数100名と満杯状態で、これ以上受け入れられる状況ではありません。

新潟市立小合東幼稚園が閉園になると、幼児は小合の地域外の保育施設に行く必要があり、子育てのしづらい地域になることで人口の流出がますます進んでしまいます。

つきましては、新潟市立小合東幼稚園閉園後を「認定こども園」など地域のニーズに沿った幼児の保育・教育施設として活用方針をされるよう併せて要望します。また、活用については幼稚園閉園後にスムーズに活用ができるように、閉園前に施設の活用方針を策定されるよう併せて要望します。

以上

#### 2. これまでの主な動き

##### ① 小合東幼稚園について

昭和34年4月新津市小合東幼稚園として開園。昭和49年4月には新津市立小合東幼稚園として改称。平成17年3月には新潟市に合併、新潟市立小合東幼稚園に改称。平成20年には創立50周年記念講演を行いました。

た。この間プールなど施設設備の改修改良などを行いました。また、平成15年には第2回全国「ソニー幼児教育支援プログラム努力賞」を受賞、平成29年には「新潟市幼少連携モデル園」にも指定されました。これまで1553人の園児を卒園させました。(平成31年3月)

##### ② 閉園に関するこれまでの動き

平成30年7月30日  
当局による計画の概要説明会  
平成30年10月23日  
住民説明会東部地区4自治会  
平成31年4月20日  
小合地域コミュニティ協議会定期総会「閉園後の施設は、地域のニーズに沿った認定こども園」など幼児の保育・教育施設として活用するよう要望します」を承認

#### 認定こども園とは

教育・保育を一体的に行う施設で、いわば幼稚園と保育所の両方の良さを併せ持っている施設です。



小合東幼稚園 正面

# 第2回小合コミ協まつり 写真集

令和元年8月4日(日)

今年で2回目の小合コミ協まつりのメインテーマは「皆で楽しもう 小合子どもオン・ステージ」としました。子どもたちをはじめ地域の皆さまから参加していただき開催しました。

開催に向け多くの方が数回の会議で綿密な打ち合わせをして、無事本番を迎えました。

ボランティアスタッフの方の協力も素晴らしく、来場者は約250名を超え、大勢の方からご好評をいただきました。



子どもオンステージで演奏する小合中吹奏楽部



ジャンボ  
ジャポン玉作り  
に  
挑戦!



各地域と会場をシャトルバスで送迎



開会式の後みんなでラジオ体操



輪投げ いくつ入るかな?



ボードゲームに夢中



みんなの寄せ書き



お菓子の釣り堀コーナー



昔ながらの遊びコーナー



熱気! 躍動!

バスで巡る 小合の歴史を再発見

# 小合「コミ」ぶら散歩を開催

令和元年7月13日(土)

今年の「小合コミ」ぶら散歩

は7月13日、秋葉区コミュニティ連絡協議会の研修会との合同で開催されました。参加者は45名、行き先は、大秋排水機場、株式会社「日園」、吉田千秋生家です。

小合地区は「新津郷」と呼ばれる地域の中でも最も低いところに位置し、昔から毎年のように洪水に悩まされてきました。地域には、その洪水から命と財産を守るために作られた「水蔵」が散見されます。大秋排水機場は地域を水から守る施設として建設されました。

また、花き・花木園芸の大産地として全国的に有名な小合地区は、日本で初めて大規模なチューリップの球根の商業栽培に成功した歴

史ある地域です。小合園芸団

地としてビニールハウスが立ち並ぶ様は圧巻でした。

吉田千秋の生家では、昔の蓄音機を回してもらい、その音色に感動しました。千秋自筆のカルタ、図鑑等を参考にまとめたノートなども公開されており良かったです。

参加者の皆さんも大変満足された「コミ」ぶら散歩になりました。

(担当：文化教養部)



## ●今後のコミ協行事予定●

- 秋の愛さつ運動街頭指導 9月24日(火)〜27日(金)
- 小合地区敬老会 10月13日(日)
- クリーン作戦 10月20日(日)
- 自主防災訓練 10月27日(日)
- 小合コミ協芸術祭 11月10日(日)

## 編集後記

猛暑が心配される中で、コミ協のメイン行事である「コミ協まつり」が無事終わりました。関係者・スタッフの皆様、そして当日足を運んでいただきました地域の皆様、有難うございました。11月10日には「小合コミ協芸術祭」を開催します。ご期待下さい。(Y)